

令和3年度教育研究活動報告書

氏名	後藤 祐一	所属	経済情報学部経済情報学科
学位	博士（経営学）	職位	准教授
専門分野	経営学		

I 教育活動			
本年度担当科目			
	授業科目		
学部	基礎演習、専門演習1、専門演習2、経営管理論、経営組織論、外国書講読		
大学院	経営組織論特論、研究演習1、研究演習2		
II 研究活動			
現在の研究テーマ（3つまで）			
（1）社会企業家，社会的企業に関する研究			
（2）NPO，政府，企業間の協働			
本年度を含む過去3年間の研究業績 R3・R2・R1			
R3	〈著書〉佐々木利廣・横山恵子・後藤祐一編著（2022）『日本のコレクティブ・インパクト』，中央経済社。 〈学会発表〉「社会企業家研究の課題と展望」（単独），2021年12月4日 日本ベンチャー学会第24回全国大会，大阪経済大学（依頼） 〈学会発表〉「A study on management supporting employment of disabled in Japan」7th international conference on CSR, Sustainability, Ethics & Governance, 2021年6月24日 オンライン（査読あり）（共同）		
R2	〈書評〉ブライアン・マーチャント著『ザ・ワン・デバイス』，『日本ベンチャー学会誌Venture Review』，36, pp.113-114. 2020/9.		
R1	〈学会発表〉A Compartmental Study on Organizational Behavior of WISE in Japan, 48th Annual ARNOVA Conference, 2019, November 21-23 (Poster), Keiko Yokoyama and Yuichi GOTO. 〈学会発表〉Managing the tension between economic purpose and social purpose, ISTR Asia-Pacific Regional Conference, July, 15-16, Yuichi GOTO and Keiko Yokoyama.		
H30以前の主な研究業績			
（1）〈著書〉『戦略的協働の経営』（単著），2013年。			
（2）〈著書〉『戦略的協働の本質』（第2章，第5章，各章とも共著），2011年。			
（3）〈論文〉横山恵子・後藤祐一・金井一頼，アカデミック・アントレプレナーシップの新展開—大学発バイオベンチャー ユーグレナ社の事例研究—，日本ベンチャー学会誌Venture Review, 29, pp.13-26, 2017/3.			
学会、所属団体における活動（本年度を含む過去3年間の研究業績） R1・R2・R3			
所属学会・所属団体 役職等と任期			
Academy of Management, European Group for Organizational Studies, Strategic Management Society, 組織学会, 日本ベンチャー学会, 非営利法人研究学会, 日本経営学会, 日本マネジメント学会, 企業と社会フォーラム			
IV 社会活動			
2. 委員会及び協議会委員（本年度1年間の活動状況）			
	委員会等の名称	委員長・委員等の別	出席回数（回）
（1）尾道市関係	協働のまちづくり推進委員会	会長	毎回
（2）尾道市以外	学校法人女の都幼稚園	理事	書面会議